

# コムワンからのお役立ち情報

No.69

## 積雪

これから気温が低下して、雪が降り始める季節になります。近年、冬に雪が少ない地域でも雪による被害が見られるようになってきました。そのため、例年雪があまり降らない地域でも、大雪などに対する対策を考えることが必要です。過去に発生した災害を踏まえ、雪の時にご注意ください。備えておく便利な非常用品をご紹介します。

### 雪災から身を守る

冬は室内外の気温差などが起因して、体調を崩すケースがあります。降雪により停電となった場合や、交通機関がマヒする可能性を考慮しますと、万が一に備えて以下のような非常用品を備えておくことをお勧めいたします。



発電機



AED



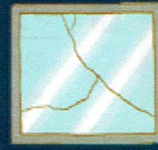
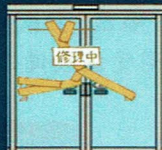
保温  
ブランケット

- ・停電で灯りなどの電気が使えなくなります。発電機でマンション一部分の電気設備を電気復旧まで活動させます。
- ・AEDを用い、救急車の到着まで倒れた人に応急手当を施します。
- ・光・熱を吸収し、体からの熱を反射して体温を逃さない機能を持つブランケットです。寒さに抵抗する効果は期待できます。

### 降雪時の注意事項

マンションの各施設・設備は気象条件に影響される場合がございます。雪によって各施設・設備に不具合が発生して、居住者の生活に影響を与える可能性がございますので、事前事後に確認することが重要です。

#### 事前の注意



- ① 注意看板の活用です。少しの積雪でも住民が足を取られてケガをしたりする事故が起こりうるので、滑りやすい場所に看板や掲示物の設置をお勧めします。
- ② 現在修理中および修理依頼中の箇所は応急処置を施し、被害が拡大しないように留意しましょう。
- ③ マンション敷地内で飛散する恐れがあるもの(ゴミ、植物の枝など)を事前に処理し、住民の安全等に努めましょう。

#### その後の注意

- ① 天候回復後、被災状況の確認  
例) 飛来物等による共用部の破損や水漏れ等
- ② マンションの設備の確認  
例) 駐車装置や屋上施設の故障・不具合等  
※上記②の確認は危険を伴いますので、管理会社や専門業者へご相談ください。

### 積雪の対策

豪雪地域では毎日除雪を行います。降雪量が少ない地域では、道路凍結等による事故が発生するおそれがあります。住民の安全を守るため、こまめに除雪を行うことが大切です。そんな時に役立つ除雪用具をご紹介します。



除雪ダンブ



除雪スコップ



遠赤外線照射融雪装置



融雪剤

広範囲の除雪や雪を融雪溝や雪置き場に運ぶのに便利です。

事前に用意しておく、突如の積雪に個人でも複数人でも対応する可能です。

遠赤外線照射で雪を溶かす機械です。屋根など小面積の融雪に適しています。

水に溶ける際に発熱し、再凍結を防ぎ、労力もかかりません。



CommunityOne

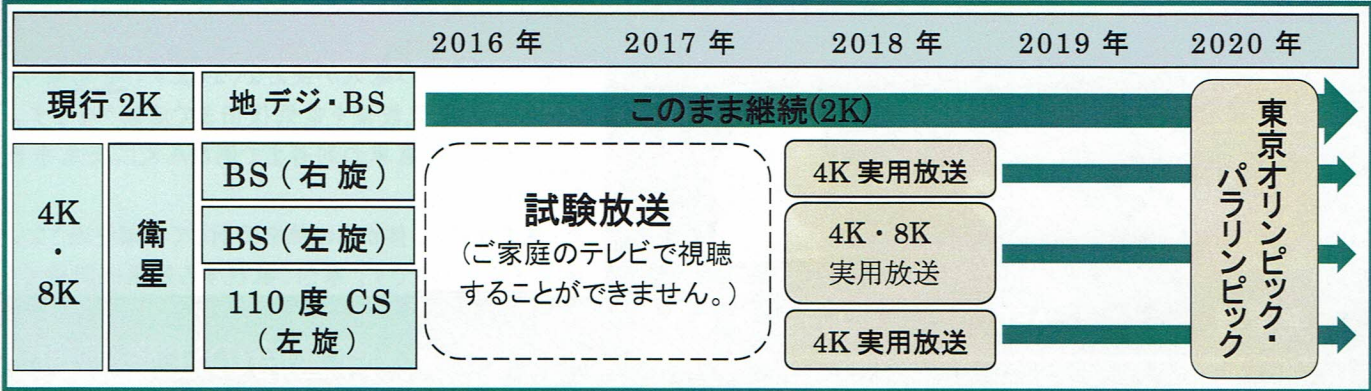
# コムワンだより

No.69

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の数多くの中継が放送される予定の4K・8Kについて、2018年12月には実用放送の開始も予定されています。今回はこの「4K・8K放送」についてご紹介をいたします。

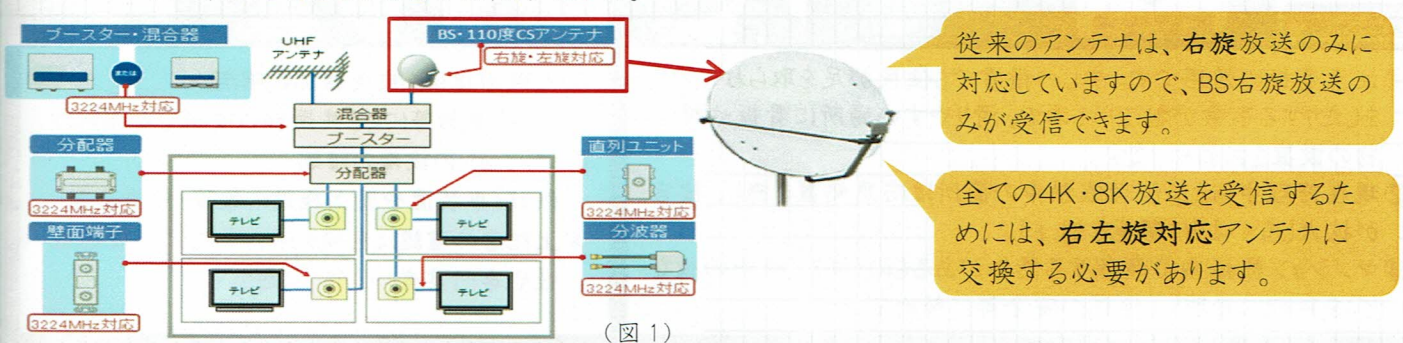
「4K・8K」は、画面の水平方向(横)の解像度(ピクセル)を示し、「K」は「1000」の意味です。4Kの画像が現行ハイビジョン(2K)の約4倍、8Kの画像が2Kの約16倍の解像度となりますので、現行の2Kに比べ、きめ細かい画像、より広い視野、圧倒的な臨場感を楽しむことができます。

4K・8Kは2018年12月から実用放送が開始されます。地上波放送も現行の2Kで併存して継続されます。



4K・8K放送を受信するためには、お住まいのマンションにおいて、共聴アンテナ等の設備が対応しているか否かの事前確認が必要です。(既存のテレビ共聴設備のままでは視聴できない場合があります。)

■ **マンション全体(管理組合)**については、共聴アンテナ、増幅器、分配器、同軸ケーブルなど、共同受信設備が4K・8Kに対応する必要があります。そのため、現在の共同受信設備の性能・機能によっては、機器交換や工事が必要となる場合があります(図1)。

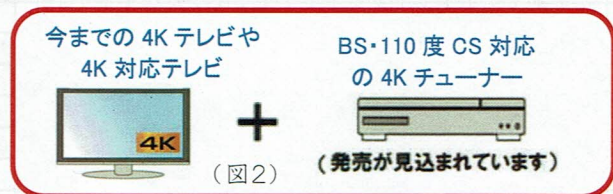


(図1)

■ **各住戸について** 4K放送を例として説明いたします(マンションで右左旋対応アンテナの設置が前提)。

## 1. 今までの4Kテレビや4K対応テレビをお持ちの方

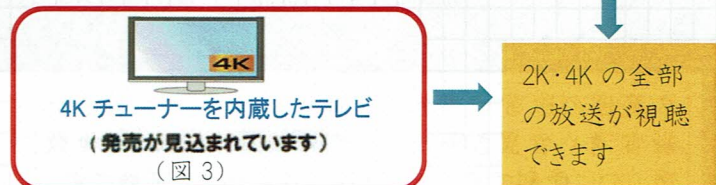
テレビに4K・8K放送受信機能付きのチューナーが搭載されていない(4K対応テレビ)、またはテレビ内蔵チューナーにBS・110度CSの4K・8K放送受信機能が付いていない(4Kテレビ)場合、BS・110度CSも対応する4K・8Kチューナーを新しく用意する必要があります(図2の方法)。



(図2)

## 2. 既存のテレビ(2K)をお持ちの方

4K・8K放送には対応していないテレビとなりますので、今後発売が見込まれている4K・8K放送に対応したテレビを新しくご用意いただく必要があります(図2か図3の方法)。



(図3)

※4K・8Kの共同受信設備導入をご検討される際は、弊社の営業担当者にご相談ください。



CommunityOne